



LOCATIONMind

現実世界の
あらゆるデータを
集めて分析できる
次世代AIモデル

位置情報をはじめとする多様なデータを統合し、
高精度な地理空間モデルとAIで
社会課題の解決と新たな価値創出を実現します。



データの力で、より良い未来の意思決定を支援します

弊社が開発を進める「Real World AI」

- 本社所在地：東京都千代田区
- 事業概要：位置情報ビッグデータのAI解析・予測とGNSSセキュリティ技術の開発
- 常時使用する従業員：174名
(グループ全体・2026年7月時点)
- 現在の売上高：19.2億円
(グループ全体・2025年12月期)
- 法人番号：3010001198334
- Web：https://locationmind.com/

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役
桐谷 直毅

We help your When Where and Why

私たちの生活におけるAIの浸透は学習データによって非連続的に増えてきました。画像から始まり、自然言語で新しい産業が興り、いまAIは現実世界を学習しようとしています。インターネットの知識に留まらず、実世界でいつ、何がどこで、なぜ起きているかを分析できる世界が到来しています。東京にしながら日本の様々な地域を把握できるだけではなく、世界中のことを、自分の産業以外の知識も拡張できる世界になります。ビジネスや社会制度の在り方を検討する能力が大幅に拡張します。LocationMindはReal World AIの開発を通じて、こうした分析が専門家や大企業に留まらず、全世界の人が使えるような世界を実現し、AI史上最大の市場を切り拓きます。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

年成長40%以上の成長を続けて2030年に100億円のグループ売上突破を目指したいと考えています。

LocationMindグループは2040年までに国内外合わせて年間の売上1,000億円を超える会社となることを目指します。

課題

私たちの市場は交通量調査・マーケティング・国勢調査・広告など伝統的な市場から、無人化・自動化市場からビジネスインテリジェンスまで幅広い新興市場まで多岐にわたります。こうした市場それぞれにデータやAIモデルを提供することでお客様の役にたちながら成長する必要があります。組織規模・事業規模・展開国も増えてきましたが、これらがまだまだ足りていません。

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

売上高100億円達成のためには、事業化に伴う投資が不可欠です。具体的には、データ、AI、事業組織、管理組織と4つの投資が重要となります。先端AI企業としてはデータが生命線であり、M&Aを含めて積極的に国内外の機会を検討し続けます。当社は既に海外含む3件のM&Aを実施し、国内屈指のM&A能力を有しています。AI技術においては、高い品質・使いやすさを備えた分析サービスを維持・向上すべく継続的に投資を行い、世界的な事業展開を支えます。また、これらをグローバルに展開する高度人材を擁する事業組織・管理組織にも、継続的に投資してまいります。

実施体制

- CEO桐谷、CFO小川、COO藤田の取締役を筆頭に大型の事業開発と成長資金の調達をリード
- Project / Productの経営体制をもとに、最先端プロジェクトの受注を行うコンサルタント・エンジニアチームと、製品の開発と販売を行う製品チームの両軸で経営を行っています
- 東京大学発ベンチャーとして教授・PhDが豊富におり、Real World AIの開発能力でも世界トップランナー集団が率います

参照：売上高100億円実現に向けた体制図

